

住宅団地の開発が
始まってから40年、
ずっとこの街に住んでいるが、



住民の流出が続き、
逆に新しく転入してくる
人はほとんどいない

最近では空き家が
目立ち、すっかり
街の雰囲気
変わってしまった



住み慣れた我が家も
老朽化が進んでいるが

今から新しい家を
購入することも
できないので

修繕しながら
住み続けている



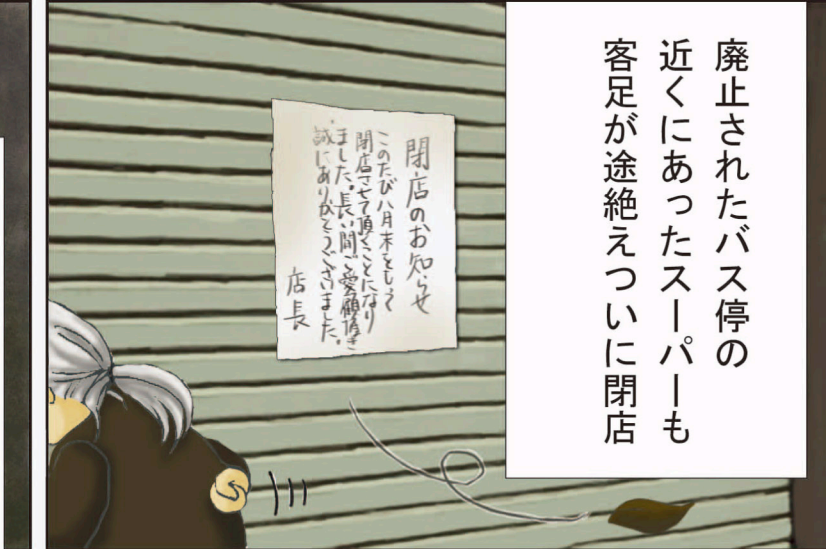
昔は家から3分歩いた
ところにバス停があり、
バスを利用する人が
多かった

しかし、3年前に
バス路線が変更になり、
住宅地の中にまでバス路線が
入らないようになった





今は最寄のバス停まで歩いて20分もかかるようになった



廃止されたバス停の近くにあったスーパーも客足が途絶えついに閉店



最近はお出かけの機会が減ってしまった



昔は××駅近くのカルチャーセンターまでよくバスで出かけたものだったが、



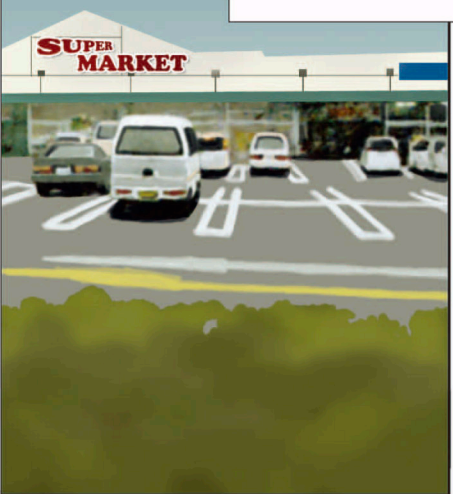
年寄りの一人暮らしなので車を運転することもできずヘルパーさんに頼んで購入しているが、自分の目で選べないので



駅の周りの商店街はお客さんが減ってシャッター街になっていると聞いている



今は車で15分走ったところにある郊外型のスーパーに行かない限り日用品ですら購入できない



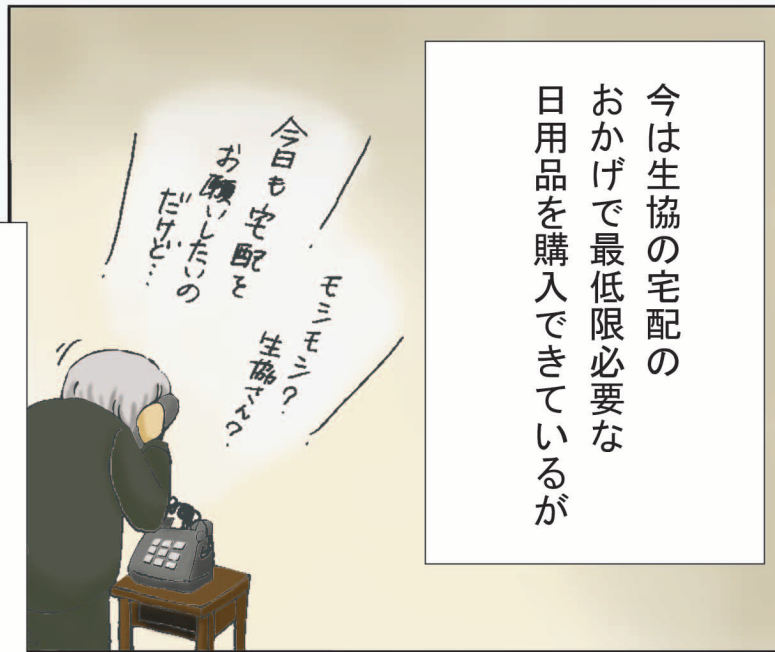
友人の暮らしている
築40年の団地には
今、単身のお年寄り
ばかりが暮らしている



古い団地でエレベーターが
設置されておらず、
地上に降りるのが
非常に億劫らしい



今は生協の宅配の
おかげで最低限必要な
日用品を購入できているが



最近、
参加世帯が少なくなって
宅配グループの統廃合が
話題になっている



配達場所が余り遠くだと
取りに行けるか心配らしい



彼女の住む団地の
3階に住む〇〇さんが
先日他界したー



一週間に一回
ホームヘルパーさんの
訪問を受けていたにも
かかわらず



発見が遅れたようだ



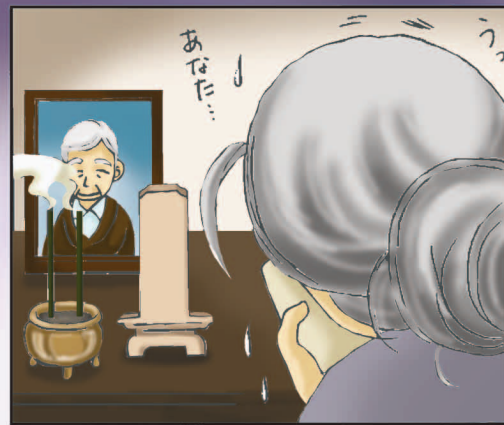
昔ならば
バスが利用できたので
友達の行き来も多かった
だろうが



近年は多くのバス路線が
廃止になり



彼女は孤独だった
のだろう



明日は我が身のようで
とても心配だ

